

平和市長会議加盟自治体の皆様

平素より平和市長会議の活動にご支援・ご協力いただき、心より感謝申し上げます。
平和市長会議の近況をお知らせします。

<<今号の内容>>

- ◆第8回平和市長会議総会のご案内 [参加登録追加受付中]
- ◆第3回平和市長会議国内加盟都市会議の開催について
- ◆第8回平和市長会議総会参加後に長崎市を訪問しませんか？
- ◆メキシコ全国自治体連盟（FENAMM）年次総会に平和市長会議代表が参加
ー平和市長会議メキシコ事務所開設
- ◆国連核軍縮に向けた多国間軍縮交渉オープンエンド作業部会に平和市長会議代表が参加
- ◆平和記念資料館及び原爆ドームが外国人に人気の国内観光スポット2年連続1位に
- ◆加盟都市5,000突破を記念する原爆ポスター展を開催しましょう！
- ◆「核兵器禁止条約」の交渉開始等を求める市民署名活動を展開しましょう！
- ◆5月の平和市長会議会長訪問
- ◆平和市長会議加盟自治体数：156か国・地域 5,645自治体

=====

- ◆第8回平和市長会議総会のご案内 [参加登録追加受付中]
- ー基調講演者としてアンゲラ・ケイン国連軍縮担当上級代表をお迎えしますー

=====

既にお知らせしているとおり、平和市長会議では、本年8月3日（土）から8月6日（火）までの日程で第8回総会を広島市において開催します。

既に総会への参加をお申し込みいただいた皆様に心より感謝申し上げます。

このたび、8月3日（土）の開会式に続く基調講演で、アンゲラ・ケイン国連軍縮担当上級代表をスピーカーとしてお迎えすることが決まりました。

「核兵器のない世界」の実現を目指し、国際社会の最前線で重要な役割を果たされているケイン氏にご講演いただく貴重な機会ですので、多くの皆様にご聴講いただきますようご案内します。

なお、6月10日（月）を参加登録期限としておりましたが、一人でも多くの方に参加いただくよう登録期限を延長します。

広島市内では8月上旬に平和記念式典をはじめとする各種平和関係行事が開催され、例年、宿泊施設が不足します。6月下旬以降宿泊先の確保が難しくなることがありますので、出来るだけ早く参加登録及び宿泊予約の手続きを行っていただきますようお願いいたします。

参加をご検討中の皆様の参加登録を心よりお待ちしております。

総会会場内での平和活動を紹介するブース出展については、6月10日（月）までに出席希望を登録された自治体・NGOの皆様は出展可能ですので、準備を進めていただきますようお願いいたします。また、6月10日（月）までに発言希望を登録された皆様に、近日中に事務局よりスピーチシートの提出について連絡いたします。

《第8回平和市長会議総会》

会期：平成25年（2013年）8月3日（土）～6日（火）

会場：広島国際会議場、グランドプリンスホテル広島

グランドプリンスホテル広島は、8月3日（土）19時から行う歓迎レセプションの会場となります。

総会メイン会場の広島国際会議場との移動には無料のバスをご利用いただけます。

基調テーマ：「核兵器のない世界」の実現を目指して―「ヒロシマ・ナガサキの心」を世界に―

参加登録受付：<< 追加受付中 >>（出来るだけ早くご登録ください）

*宿泊予約、観光プログラム申し込みは6月17日（月）まで

平和市長会議のホームページから、総会の会議概要や参加登録の手続き方法等を盛り込んだアドバンスプログラムのダウンロードや、総会参加登録ウェブサイトへのアクセスが可能です。

▼平和市長会議ホームページ：<http://www.mayorsforpeace.org/jp/>

=====

◆第3回平和市長会議国内加盟都市会議の開催について

=====

平和市長会議では、国内における取組の充実を図るため、平成23年度から年に1回、国内加盟都市会議を開催しています。平成23年度は広島市で、昨年度は長崎市で開催しました。

昨年度の会議では、全国から49自治体・62名（うち首長20人）の参加を得て、「平和市長会議」を「平和首長会議」に名称変更することを国内加盟都市会議として了承することなどを盛り込んだ「第2回平和市長会議国内加盟都市会議総括文書」を採択して閉会しました。

今年度は、第8回平和市長会議総会に合わせ、下記のとおり、第3回国内加盟都市会議を開催いたします。総会の出席と併せて国内加盟都市会議につきましても是非とも御出席くださいますようお願い申し上げます。なお、詳細につきましては、6月中旬頃に総会の参加登録をいただいた自治体宛てに、別途ご案内させていただきます。

日 程：平成25年（2013年）8月5日（月）9時45分～10時45分

場 所：広島国際会議場（ヒマワリ）

=====

◆第8回平和市長会議総会参加後に長崎市を訪問しませんか？

=====

広島市での第8回平和市長会議総会参加後、引き続き、8月9日（金）に举行される被爆68周年長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典への参列を希望される皆様は、ぜひ「長崎プログラム」にご参加ください。

8月9日（金）の平和祈念式典への参列のほか、8月7日（水）～8日（木）に平和の碑めぐり、被爆体験講話の聴講、長崎原爆資料館見学、まちなか散策等を予定しています。

長崎プログラムの詳しい内容は、平和市長会議のホームページでご確認ください。

▼長崎プログラム

http://www.mayorsforpeace.org/jp/activities/projects/8th_genecon/130531_nagasaki/nagasaki-pro_jp.pdf

=====

◆メキシコ全国自治体連盟（FENAMM）年次総会に平和市長会議代表が参加

[5月15-18日 メキシコ・レオン市]

―平和市長会議メキシコ事務所開設― [5月20日 メキシコシティ]

=====

5月15日から18日にかけてメキシコ・レオン市で開催されたメキシコ全国自治体連盟（FENAMM）年

次総会に、平和市長会議理事で 2020 ビジョンキャンペーン協会副会長であるノルウェーのフロン市長が参加し、同連盟の運営委員会及び本会議で発言しました。フロン市長は発言の中で、ラテンアメリカは核兵器廃絶運動において長い間リーダーシップを示してきたと述べました。本会議では平和文化推進のための自治体の役割が議論されました。

また、5月20日メキシコ自治体協会（AALMAC）が平和市長会議メキシコ事務所開設記念行事を開催しました。開設記念行事の後、AALMACは初の平和市長会議メキシコ加盟自治体会議を開催しました。この会議にはメキシコシティ内の特別区区長3名が参加し、今回新たに平和市長会議に加盟しました。そのうちクアウテモック区の区長は、平和市長会議の事務所スペースを提供しています。AALMAC会長であるマグダレナ・コントラス区の区長が、メキシコの全自治体に対し、平和市長会議に加盟するよう呼びかけました。

▼詳細記事：2020 ビジョンキャンペーン協会ウェブサイト（英語）

<http://www.2020visioncampaign.org/en/home/artikel/934d2ea62bb761e3edca25c1946380d0/mexican-mayors-discuss-the-promotion.html>

=====

◆国連核軍縮に向けた多国間軍縮交渉オープンエンド作業部会に平和市長会議代表が参加
[5月15-17日 スイス・ジュネーブ市]

=====

平和市長会議の国際キャンペーンディレクター及び在ジュネーブ国連連絡員が、国連欧州本部で開催された核軍縮に向けた多国間軍縮交渉オープンエンド作業部会に参加しました。会期2日目の5月15日、国際キャンペーンディレクターが平和市長会議を代表して発言し、核軍縮への「誠実な」取組の重要性を強調しました。5月17日には、在ジュネーブ平和市長会議国連連絡員が発言し、参加していた各国政府代表に継続した取組を求めました。

▼詳細記事：2020 ビジョンキャンペーン協会ウェブサイト（英語）

<http://www.2020visioncampaign.org/en/home/artikel/bfc8c6460a724c31e0e42f82f351f7cd/mayors-for-peace-calls-on-diplomats.html>

=====

◆平和記念資料館及び原爆ドームが外国人に人気の国内観光スポット2年連続1位に

=====

毎月2億人が見る世界最大の旅行口コミサイトであるトリップアドバイザー(米国)がまとめた2012年の「外国人に人気の日本の観光スポット」で、広島平和記念資料館及び原爆ドームが、2011年に続いて2年連続の1位になりました。このランキングは、投稿数などからまとめられたもので、同サイトの日本版でも、「必ず訪れるべき場所」などと、訪問した人が書き込んでいます。総会に参加される際など、ぜひ平和記念資料館や原爆ドームを訪問して、被爆の実相への理解を深め、核兵器のない世界への決意を新たにしましょう。

=====

◆加盟都市5,000突破を記念する原爆ポスター展を開催しましょう！

=====

平和市長会議では、加盟都市5,000突破を記念した原爆ポスター展を、国内外の加盟都市をあげて取り組んでいます。オーストリア・ウィーン市での開催を皮切りに、現在までに新宿区（東京都）や堺市（大阪府）、イギリス・ロンドン市、ロシア・ボルゴグラード市、アフガニスタン・カブール市など、250を超える自治体がすでに開催しています。ぜひポスター展開催にご協力ください。

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/ecbn/projects/poster/index.html>

※ポスター概要：標準サイズ A2 版、18 枚＋参考情報 1 枚

※この原爆ポスター展は、一昨年 11 月にスペインのグラノラズ市で開催した第 8 回理事会及び昨年 1 月に開催した国内加盟都市会議において、加盟都市 5,000 突破を記念して、全加盟都市を挙げて新たなポスター展を開催することとした決議に基づくものです。

=====

◆「核兵器禁止条約」の交渉開始等を求める市民署名活動を展開しましょう！

=====

2020 年までの核兵器廃絶を実現するために最も効果的な方法は、世界のすべての国が「核兵器禁止条約」を締結することです。「核兵器禁止条約」とは、核兵器の製造、保有、使用等を全面的に禁止する条約です。

その早期実現を目指し、一昨年 11 月の平和市長会議理事会及び昨年 1 月の第 1 回平和市長会議国内加盟都市会議において、条約の交渉開始等を求める市民署名活動を加盟都市を挙げて展開することが決定されました。

皆様のご協力により、2013 年 6 月 1 日現在、755,118 筆の署名が集まっています。

全加盟都市を挙げて積極的に署名活動を展開しましょう。(署名はインターネットからも可能です。)

▼署名用紙 (PDF)

http://www.mayorsforpeace.org/data/pdf/petitionform_jp.pdf.

▼オンライン署名

<https://www.ssl-hiroins.city.hiroshima.jp/pcf/jp/form.htm>.

▼関連情報：広島市の市民署名活動の展開

<http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/00000000000000/1333414321137/index.html>.

=====

◆5 月の平和市長会議会長訪問

=====

松井一實広島市長・平和市長会議会長は、5 月に次のような外国人来訪者の表敬訪問を受けました。その際に平和市長会議の取組および加盟要請への協力をお願いしました。

5 月 17 日(金) ドメニコ・ジョルジ 駐日イタリア大使

5 月 22 日(水) マスード・ビン・モメン 駐日バングラデシュ大使

5 月 22 日(水) ムセ・ハイール ブルンジ無任所大使

5 月 26 日(日) エラルド・エスカラ 駐日ペルー大使

▼関連情報：広島市/日々の動静—2013 年 5 月

<http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/00000000000000/1367368915733/index.html>

=====

◆平和市長会議加盟自治体数：156 か国・地域 5,645 自治体

=====

皆様のご理解とご協力により、今月 29 都市が新たに加盟し、平和市長会議の加盟自治体数は 6 月 1 日現在で 5,645 自治体 (156 か国・地域) となりました。

このうち日本国内では、大阪府高槻市など新たに 7 自治体が加盟し、国内の加盟自治体数は 1,325 自治体です。

海外については、メキシコ全国自治体連盟年次総会等で加盟を呼びかけたことにより同国から 15 都市が加盟したほか、エジプト、ナイジェリア、クロアチア、ドイツ、ウクライナ、エクアドルからも新たに自治体が加盟しました。このうち、ウクライナのコロステン市は、同市長が長崎原爆資料館を訪問した際に、加盟申請書に記入しました。

引き続き近隣未加盟自治体や姉妹都市への働き掛けなど皆様のご支援をよろしくお願いします。

▼ 6月1日付新規加盟自治体一覧

http://www.mayorsforpeace.org/data/pdf/2013/newmembers1306_jp.pdf

▼加盟自治体マップ

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/memberscity/map.html>.

*** 本メールニュースに関するご意見、お問合せ、
連絡先変更等は下記までご連絡ください***

平和市長会議事務局

〒730-0811 広島市中区中島町1-5

(公財) 広島平和文化センター 国際部 平和連帯推進課

TEL:082-242-7821 FAX:082-242-7452

Email: mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp